

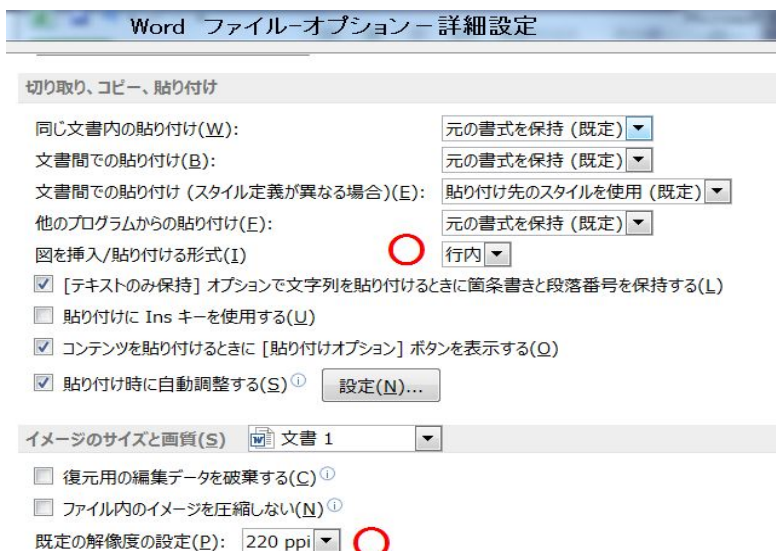
# Wordだけ挿入-画像を行う理由の検証実験

- 1 実験・検証した理由:「パソコン基本操作」にコピー/貼付というのがあることは皆さん承知のことです。しかし、画像を挿入する場合は「挿入-画像」というコマンドを実行する必要があります。何でか・・・？一太郎は「コピー/貼付」のできるのになぜWordだけ変則操作を強いられるのか？ 実験をしてみました。

元画像	 <p>元画像 4032 × 3024 1.44MB</p>		 <p>1/16縮小画像 1008 × 756 170KB</p>	
Word 2013	<p>Wordへのコピー/貼付</p> <p>11.7MB</p> <p>pdf 234l 25倍</p>	<p>Wordへの挿入-画像</p> <p>453KB</p> <p>pdf 387KB</p>	<p>Wordへのコピー/貼付</p> <p>982KB</p> <p>pdf 217l 6.6倍</p>	<p>Wordへの挿入-画像</p> <p>145KB</p> <p>pdf 123KB</p>
一太郎 2015	 <p>現在の画像形式: PNG 11216K バイト 変換後の画像形式(K) JPEG 1437K バイト</p>		 <p>現在の画像形式: PNG 979K バイト 変換後の画像形式(K) JPEG 132K バイト</p>	

- 2 実験結果: サイズの大きな画像とそれを「コピー/貼付」と「挿入-画像」方式でやり、プロパティーでみたサイズを上表に示します。元画像のサイズによりますが、「コピー/貼付」法では元画像サイズより大きくなり、「挿入-画像」法の数倍以上のサイズになりました。(挿入-画像方式では、元の画像サイズより小さくなります)(サイズは若干変わりますがExcelでも同じ傾向です)

- 3 検証: 一太郎では貼り付けた画像を右クリックすると「画像の形式を変換」というメニューが出てきます。一太郎で変換した結果と、Wordの挿入-画像の結果と、ほとんど同じサイズとなります。このことから下記が検証されます。
- ① コピー/貼付法では「オブジェクト」、可逆圧縮のPNG形式となるため、サイズは大きくなる。
  - ② 挿入-画像で挿入すると非可逆圧縮のJPG形式で挿入することが出来るのでサイズは小さくなる。
  - ③ 数MBのファイルサイズでは、大きすぎてプロバイダーによっては、送信できません。変則でも「挿入-座像」でやらざるを得ないようです。



## ※参考資料

Wordでファイルオプション-詳細設定の中で図を挿入する形式「行内」規定の解像度「220ppi」になっています。(大きくても220に抑える)

画面解像度は写真をA4サイズで印刷して実用上判らない・・・のは200以上と言われます。印刷業界では350dpiが標準になっているそうです。